

## ケニア共和国を知ろう！



日時 平成22年8月17日(火) 11:00 ~ 12:00  
主催者 唐津市老人クラブ連合会相知支部中央クラブ  
参加者 唐津市老人クラブ連合会相知支部中央クラブ(46名)  
派遣講師 1名(ケニア共和国)

### 自己紹介

#### ケニアの紹介

ケニアはアフリカの東にあります。約44の民族があり、それぞれ違う文化を持っています。赤道がケニアを通過しているのととも暑いですが、首都のナイロビは高所にあるため、少し暑さが和らぎます。日本からケニアに行くには早くても16時間かかります。スポーツはマラソンやラグビーなどが人気です。主な農業は果物、花、コーヒーや紅茶にとうもろこし等です。とうもろこしは白いものを好み、黄色のトウモロコシはケニアでは動物用です。米料理が上手な女の人はいい妻になると考えられています。米も日本のしっとりしたものよりも、パラパラしたものが好まれています。



#### ケニアの言葉

ケニアではスワヒリ語と英語を主に使います。スワヒリ語で「こんにちは」は「ジャンボ」、「さようなら」は「クアヘリ」、「友達」は「ラフィキ」と言います。「サファリ」という言葉もスワヒリ語で、本来は「旅」という意味です。ちなみに、ケニアのサファリパークは広く、全て見るには2、3日必要です。また、サファリパーク内のホテルは動物を怖がらせないように、木で作られています。

#### 佐賀での暮らし

普段は佐賀大学で米の病気について研究しています。食べ物の冒険が好きなので、ふぐやスッポンなどに挑戦してきましたが、納豆だけは食べられませんでした。

#### ランチタイム

みんなで楽しく話しながら昼ごはんをいただきました。

### 参加者の感想 (一部)

まるでケニア共和国へ小旅行に行った気分でした。  
大変おもしろい講師さんで、楽しく話を聞けました。  
もう少し若かったらケニアへ行ってマンゴーをお腹いっぱい食べたかったです。  
講師さんにまた来てもらいたいです。